

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 439

所管部局	農林商工部	所管課	農林整備課	担当者名	谷 裕之
事業名	特用林産振興事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	特用林産振興事業			政策体系	234
会計	一般会計	科目	6.農林 - 2.林業 - 2.林業		

1. 事業の概要

特用林産物生産振興協議会運営に対し助成する
特用林産物生産組合機械導入への補助

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

丹波マツタケの増産に向けて取り組みをされている協議会への活動助成をする

②事業を実施する必要性

特用林産物の生産振興には必要な事業である

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	136	80	64	212	48	56	56
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	78	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	136	80	64	134	48	56	56
職員等の従事人員		人/年	—	—	0.03	0.05			
人件費		千円	—	—	150	312			
事業費総額		千円	—	—	214	524			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

マツタケの増産を図るため活動されている協議会への活動助成	56,000円（補助金）
椎茸の増産を図るため活動されている生産組合への機械導入助成	156,000円（補助金）
	（八木町マツタケ生産振興協議会 56,000円）
	（日吉町しいたけ生産組合 156,000円）

5. 事業結果の概要

マツタケの増産を図るため活動されている協議会への活動助成
椎茸の増産を図るため活動されている生産組合への機械導入助成
特用林産物の生産振興を図る

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 補助金交付		
丹波マツタケの増産に向けて取り組みをされている協議会へ活動補助金を交付する。	平成22年3月	特用林産物の生産振興、森林の景観保全に対する取組の方策等、協議会活動への取組支援が図れた。

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

特用林産物の生産振興、森林の景観保全を進める協議会の取組みは今後も必要である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
特用林産物の生産振興、森林の景観保全対策
- ②当該事業のアピール事項
協議会活動の必要性。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
天然林の景観保全を含めた方策を検討いただく協議会の取組は今後も必要である。